

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	敬老会・秋祭りなど法人内で実施し、他事業所の職員・利用者と一緒にいる機会があるものの、利用者が地域との繋がり交流の機会が少ない。地域との交流の機会を計画的に実施していく必要がある。	地域の町内会を通して町内の活動に参加し、民生委員を通して地域の保育園や小学校の訪問を実施できる体制が継続できる様にする。	①町内の餅つき会・夏祭り等の行事に参加 ②保育園・小学校の運動会や発表会を訪問し交流を図る ③施設避難訓練に地域住民の参加・協力要請	6か月
2	18	地元の山・神社等へのドライブ、スーパーへの買物行事を定期的に行っているものの、その日の希望に沿った一人ひとりの外出が支援できる活動が必要。	毎月、その日の希望に沿った一人ひとりの外出が支援できる体制を継続できる様にする。	毎月、商店街などへの外出を企画し、希望に沿った活動を行う。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。